

令和3年



こんだて



西郷村学校給食センター

月	火	水	木	金
11日  祝・成人	12日 ヨーグルト ブロッコリーサラダ ポークカレーライス	13日 おかかあえ さわらのみそ焼き 黒米ごはん 七草汁	14日 アーモンドあえ 肉焼売 五目ラーメン 中華麺	15日 ひじきの炒め煮 鶏肉のねぎソース 雑穀ごはん わかめのみそ汁
	幼稚園	幼稚園	幼稚園	幼稚園
18日 ピーファン炒め ソース イカフライ 雑穀ごはん 白菜のみそ汁	19日 きんぴらごぼう さばの塩焼き 雑穀ごはん 厚揚げのみそ汁	20日 川谷中 リクエスト献立 	21日 ごぼうサラダ ソース メンチカツ にこにこパン 豆乳スープ	22日 にこにこまめ ビビンバ ワンタンスープ
幼稚園	幼稚園		小田倉小6年 川谷中	
25日 おひたし 鮭の塩焼き 麦ごはん すいとん汁	26日 さっぱりあえ ソースカツ 麦ごはん 大根のみそ汁	27日 春雨サラダ 豚肉のみそ焼き 雑穀ごはん 小松菜のみそ汁	28日 コールスローサラダ ウィンナー きなこ揚げパン マカロニスープ	29日 いそべあえ 県産玉子焼き 麦ごはん すき焼き煮
幼稚園	幼稚園			

給食で使用する食材は、村の測定器で放射性物質検査を行い、検出限界以下のものを使用しています。

給食のはじまり

明治22年、山形県鶴岡市の忠愛小学校で、貧困児童を対象に無料で出されていた食事が給食のはじまりといわれています。当時の献立は、おにぎり・焼き魚・漬け物などでした。

25日からは、給食がはじまった当時の献立や、西郷村オリジナルの料理、福島県内の郷土料理などを取り入れた給食を実施します。



戦後の学校給食再開

第2次世界大戦後、日本の子どもたちの飢えを救おうと、アメリカの民間団体から脱脂粉乳や小麦、缶詰などが送られてきました。

これらの援助物資を使って昭和21年、東京・神奈川・千葉で試験的に学校給食が再開されました。

当時の献立は、コッペパン、脱脂粉乳と簡単なおかずでした。

